

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年2月3日

2003年1月概況

州東部に於ける2003年1月中の降水量は平年を上回り、これ迄の乾燥状態にあった圃場の改善には極めて有効であった。南東地区の1月の降水量計はWalla Wallsにて3.31インチ（平年差+1.02インチ）、Whitmanにて2.93インチ（平年差：+1.34インチ）であった。

小麦の状況は概して良好であるが、小麦圃場にはSnow coverは無く、寒波の襲来に対しては極めて危険な状態にある。1月中の気温は平年と比べマイルドであり、平均気温は各地で5～9度F平年を上回った。

土壌水分並びに小麦の生育状況の州農務局による発表は、2002年11月25日発表を最後に、その後更新されていない。

土壌水分状況：11月25日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	15	43	35	7
Subsoil (%)	11	43	46	0
Irrigation Water (%)	0	1	99	0

小麦進捗状況：11月25日現在

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Winter wheat Emerged (%)	95	95	100	99

冬小麦の生育状況：11月25日現在

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Condition%	3	17	58	20	2

Source: Washington Agricultural Statistics Service

今後は来年4月まで毎月一度気象概況を報告致します。

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail ogawa.max@omicnet.com